



はなよさり

第 96 号 25・1・1
TEL 35 - 5500

年頭あいさつ

施設長 鴻巣 眞美子

あけましておめでとございます。
健康かな新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

昨年は、年末の総選挙とあわただしい年の瀬でしたが、はなよさは開設十五周年という節目の年でした。



また、スタッフが自ら職場の雰囲気营造良好にしたいと取り組んだ一年でもありました。
今年はその取り組みが実を結んで、楽しく笑顔のあふれる職場となり、利用者様に安全と穏やかな日常生活を提供できるよう日々精進してまいりたいと思っております。
今後ともよろしくお願いいたします。

飛騨特別支援学校高山日赤分校の

生徒さんによる人形劇

十二月五日、飛騨特別支援学校高山日赤分校の生徒さんが、人形劇を披露してくださいました。
かわいい7匹の猫の話で、使う人形は全て手作り

のため、それぞれに個性があり、生徒さんの工夫や沢山の想いが詰まったものでした。

この日のために一生懸命練習されたのだろうと思うと、心が熱くなりました。
また違う作品も楽しみに待っています。

花餅作り

十二月二十八日、ボランティアの方々を中心となつてくださり、利用者さんと花餅をつくりました。

ボランティアの方々や紅白のもちを棒状に切つて下さったものを、各階に配布し、利用者さんが枝に紅と白が交互になるようにつけていきました。
大きな花餅、小さな花餅、花餅の間隔が狭かったり、広かったりとさまざまな個性のある素敵な花餅が完成しました。



これで正月の準備が整い、新年を迎えることができました。

クリスマスキャンドルサービス

十二月十九日、JA看護専門学校で学生さんがキャンドルサービスの慰問に来てくださいました。

各フロアを消灯し、静寂な雰囲気の中で、キャンドルを持った学生さん達が「きよしこの夜」を歌いながら登場。その後2つに分かれて整列し、「ジングル

ベル」「もろびとこぞりて」を合唱してくれました。



歌の途中では学生さん達が手作りのクリスマスカードを利用者さん一人一人に、風邪などひかれないように気をつけて下さいね」など声をかけながら手渡して配ってくれました。合唱が終わると、感動して涙を流される利用者さんもみえ、心温まる雰囲気に包まれました。

お楽しみ会

今回のお楽しみ会は「乗鞍連峰太鼓」の皆さんが来所して下さり、3曲披露してくださいました。

「乗鞍連峰太鼓」の方々には、トマト農家を営んでみえ、仕事の合間に練習を重ねられ、素敵な演奏をしてくださいました。

お腹に響く力強い太鼓の音に皆さん聞き入っていました。



一月の行事予定

通所サービス担当者会議

九日・十六日・二十三日・三十日(水)
傾聴ボランティア 十六日(水)

ボランティア(布切り作業) 二十五日(金)